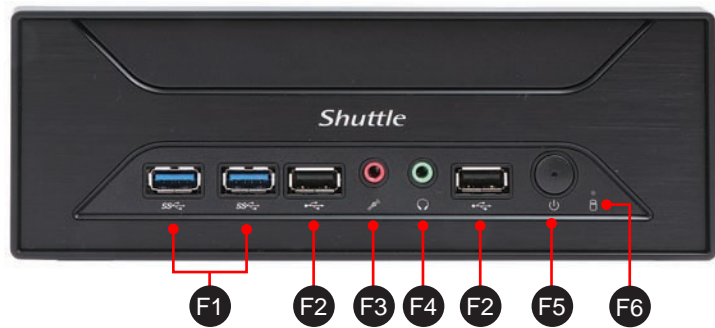


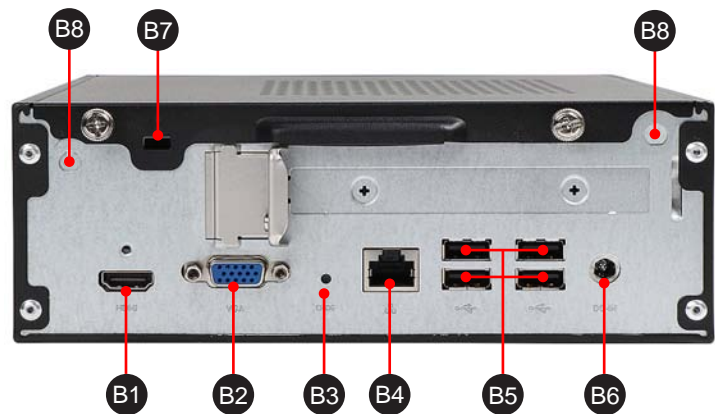
XH110G クイックガイド【日本語】

正面パネル



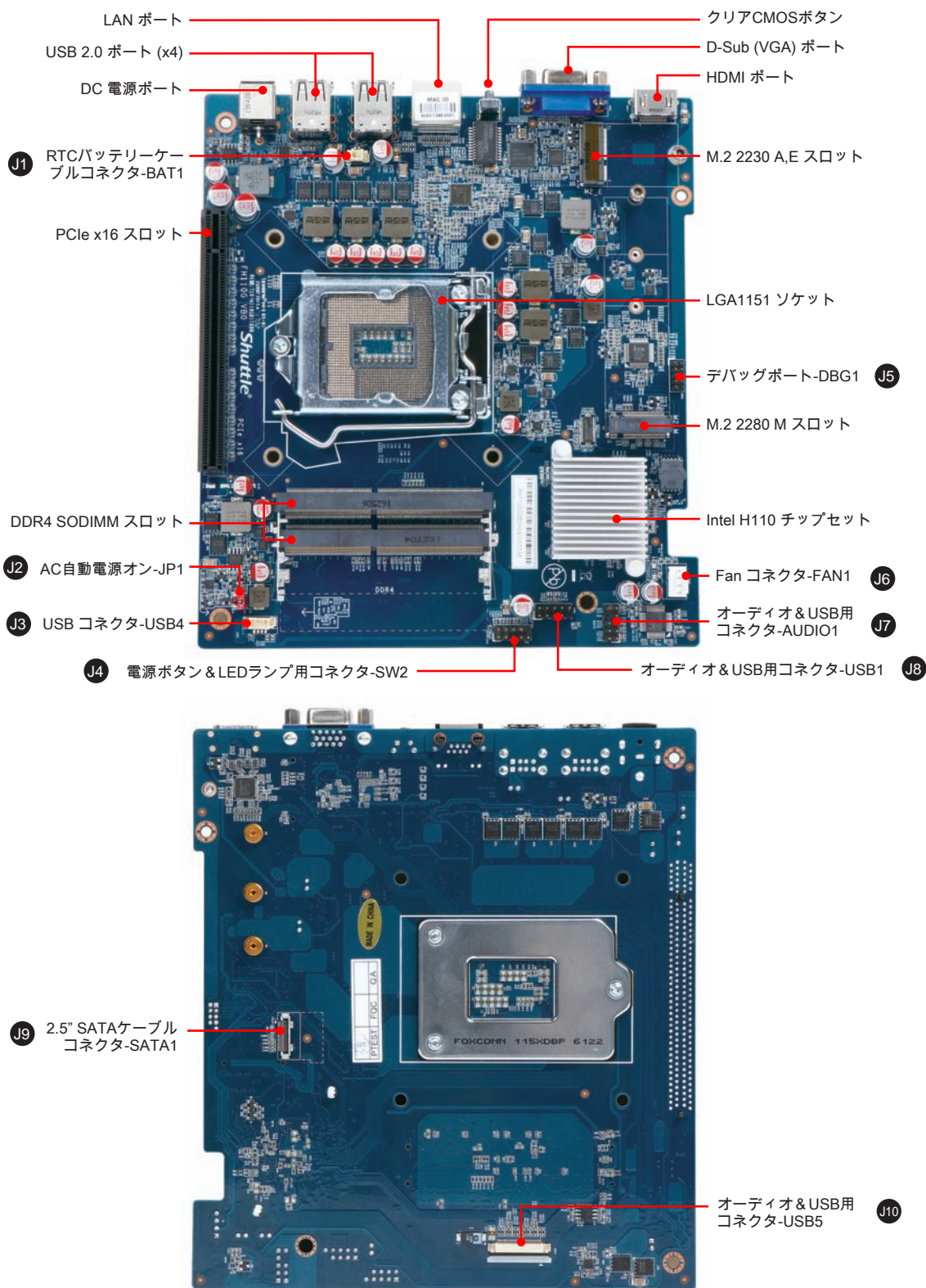
- F1. USB 3.0 ポート
- F2. USB 2.0 ポート
- F3. マイク
- F4. イヤホン
- F5. 電源スイッチ / 電源LED
- F6. HDD LED

背面パネル



- B1. HDMI ポート
- B2. D-Sub (VGA) ポート
- B3. クリアCMOSボタン
- B4. LAN ポート
- B5. USB 2.0 ポート
- B6. DC 電源ポート
- B7. ケンジントンロック用ホール
- B8. ワイヤレスLANキット追加用 (オプション)

メインボード図



ジャンパー設定

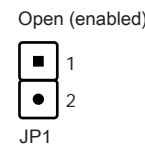
J1 RTCバッテリーケーブルコネクタ

1=BATPWR
2=GND



J2 AC自動電源オン

1=OP(+)
2=GND



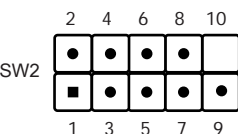
J3 USB コネクタ

1=GND
2=USB2_D+
3=USB2_D-
4=+5VS



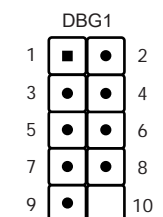
J4 電源ボタン & LEDランプ用コネクタ

1=SATA_LED_+3.3V
2=SYS_LED_+3.3V
3=SATA_LED
4=GND
5=RST_nBTN
6=PWRSW-
7=GND
8=GND
9=N/C
10=N/A



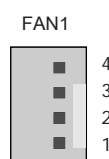
J5 デバッグポート

1=CLK_DBG_24M
2=LAD1
3=SIORST-
4=LAD0
5=LFRAME-
6=+3.3V
7=LAD3
8=GND
9=LAD2
10=N/A



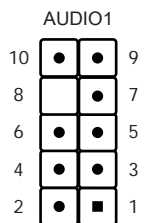
J6 Fan コネクタ

1=GND
2=+12V
3=FAN_TAC
4=FAN_CTL



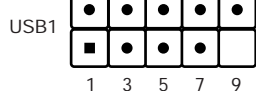
J7 オーディオ & USB用コネクタ

1=MIC_L
2=GND
3=MIC_R
4=FP_AUDIO-JD
5=HP_R
6=MIC-JD
7=SENSE_B
8=N/A
9=HP_L
10=HP-JD



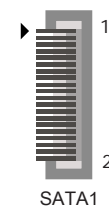
J8 オーディオ & USB用コネクタ

1=+5VS
2=+5V
3=USB2_D-
4=USB2_D+
5=USB2_D+
6=USB2_D+
7=GND
8=GND
9=N/A
10=GND



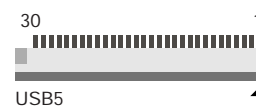
J9 2.5" SATAケーブルコネクタ

1=N/C
2=N/C
3=N/C
4=N/C
5=GND
6=GND
7=GND
8=+5V
9=+5V
10=+5V
11=+5V
12=GND
13=GND
14=GND
15=SATA_TX+
16=SATA_TX-
17=GND
18=SATA_RX-
19=SATA_RX+
20=GND
21=GND
22=GND
23=GND
24=GND
25=USB3_RX+
26=USB3_RX-
27=GND
28=GND
29=GND
30=GND



J10 オーディオ & USB用コネクタ

1=GND
2=GND
3=USB2_D+
4=USB2_D-
5=GND
6=GND
7=USB3_TX+
8=USB3_TX-
9=GND
10=GND
11=USB3_RX+
12=USB3_RX-
13=+5VS
14=+5V
15=+5V
16=+5V
17=USB2_D+
18=USB2_D-
19=GND
20=GND
21=USB3_TX+
22=USB3_TX-
23=GND
24=GND
25=USB3_RX+
26=USB3_RX-
27=GND
28=GND
29=GND
30=GND



安全に関する情報

Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意 バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済USBコネクタみバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

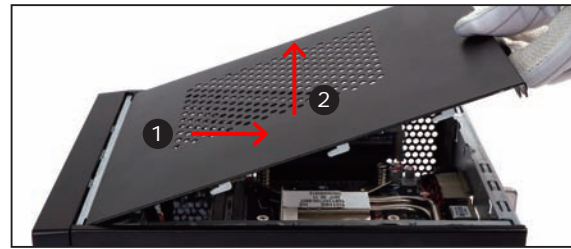
A. 取り付けの開始

安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していただくことを確認してください。

1. シャーシカバーの 2 本のネジを抜きます。

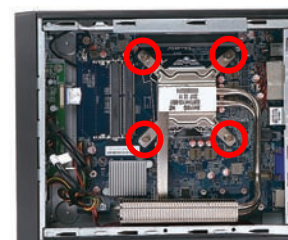


2. カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



B. CPU/M.2カード & ICEモジュールの取り付け

1. ICEモジュールにあるネジを外します。

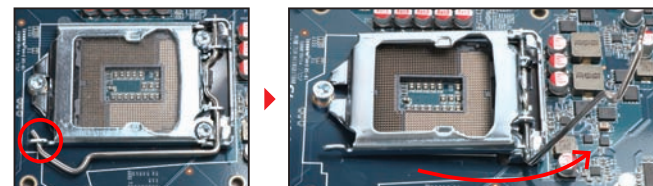


2. ICEモジュールを引き上げるように引き上げるようにして取り外します。

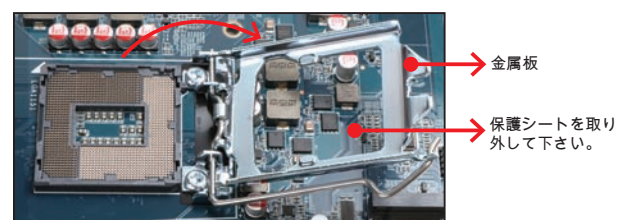
1151 ピンソケットは非常にデリケートなため、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただきますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を確認して下さい。

マザーボードのCPUソケットにCPUを取り付けるには、以下の手順に従って下さい。

3. まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。

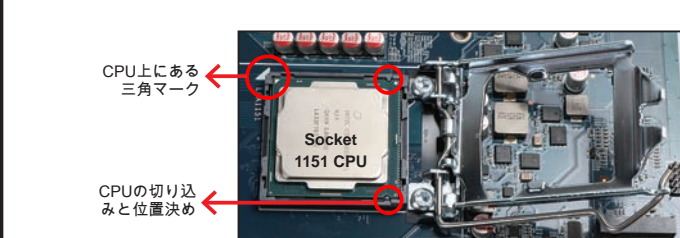


4. 保護シートをCPU固定プレートから取り外して下さい。CPUソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。



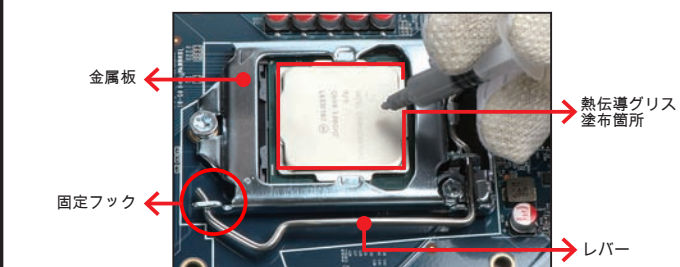
ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようにお願い致します。

5. CPUとつけの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付けの向きを確認してから、取り付けして下さい。



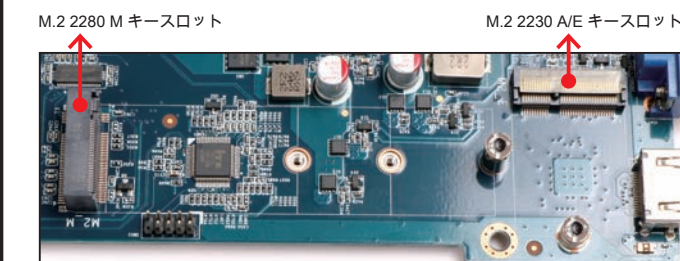
CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

6. 金属板を開き、レバーを下ろして固定します。



塗るすぎないように注意して下さい。

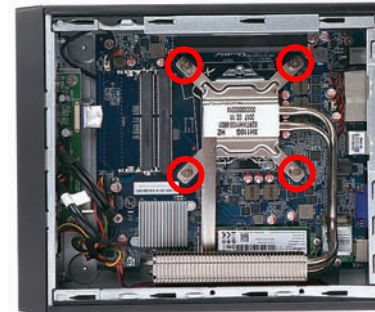
8. 図の示す通り。



9. M.2スロットにM.2対応デバイスを挿入し、ネジでしっかりと締めて下さい。



10. マザーボードへICEモジュールにあるネジを締めます。

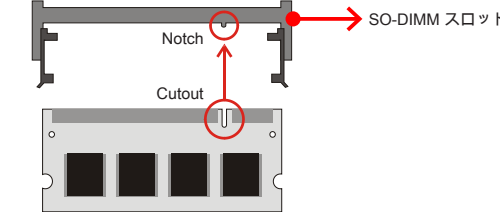


C. メモリーの取り付け

このメインボードは1.2 VのDDR4 メモリーモジュールのみ対応しています。

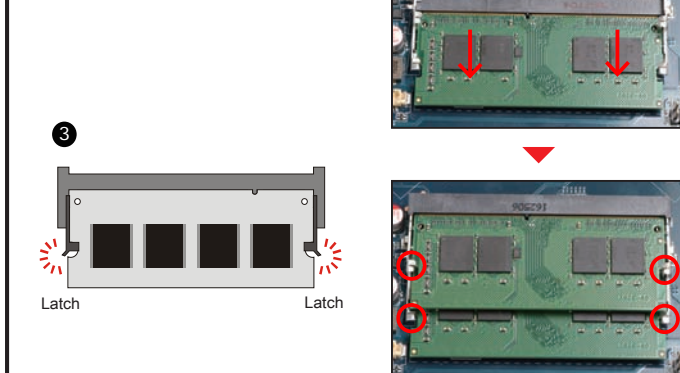
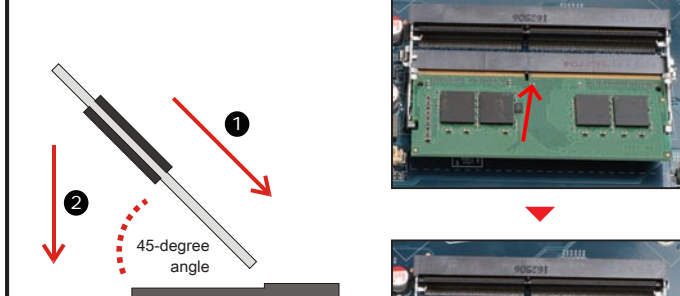
1. SO-DIMM にメモリーを取り付けます。

2. 下図の通り、切り欠けに合わせます。



3. メモリーを45°の角度から挿入します。

4. 挿し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。

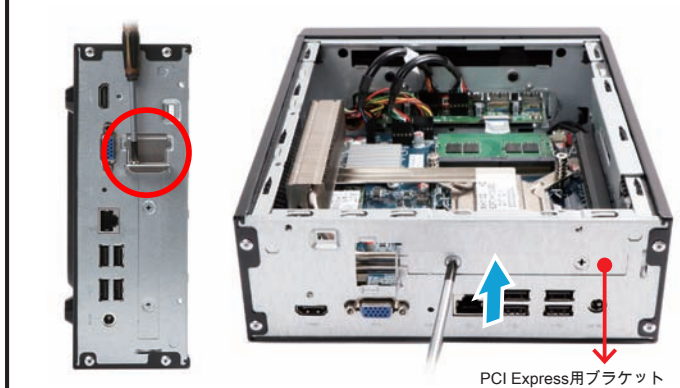


5. 必要に応じて、追加のDDRモジュールを繰り返し取り付けます。

D. 拡張カードの取り付け方

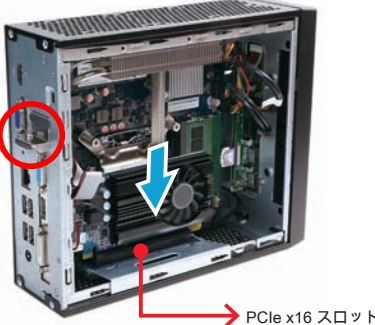
1. ブラケットのネジを外します。ブラケット上部にある蓋を上げて、ブラケットを取り外します。

搭載可能なカードサイズは、208.5 mm x 120 mm x 30 mm までです。



2. 図にある通り、PCI ex16にビデオカードを挿し入れて下さい。

3. ブラケットを締めます。

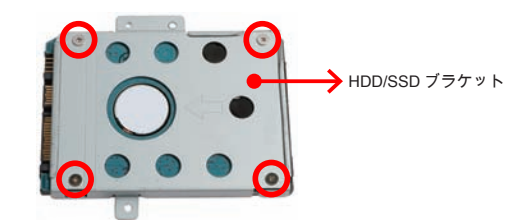


E. HDD/SSD 及びUSBデバイスの取り付け

1. XH110G本体を裏返し、HDDカバーのネジを緩めて取り外します。

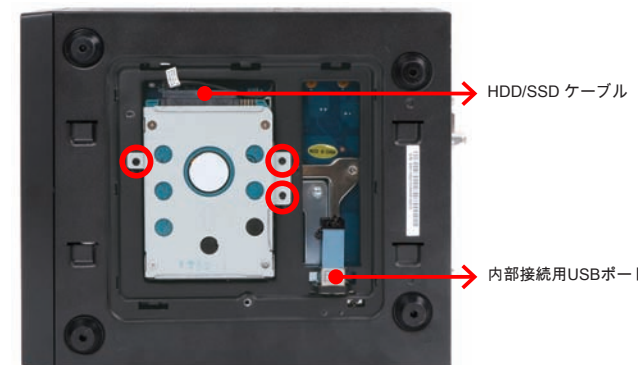


2. HDD/SSDをブラケットに取り付けネジを下図の通り締めます。



3. HDD/SSDをブラケットに3箇所のネジで固定し、接続ケーブルを繋げたら本体へ取り付けます。必要であれば、USBデバイスを取り付ける事もできます。

接続できるUSBデバイスサイズは、11.5 mm x 28 mm x 88 mm までです。



4. カバーを戻し、本体を裏返して元の状態に戻します。



5. カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



6. これで、完了です。

Bios設定画面に入るには、電源ボタンを押して、Biosロゴ画面が出た時に「Delete」キーを押して下さい。

F. VESA マウントの取り付け

75x75mm および 100x100mm の VESA 規格に対応。

